

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛

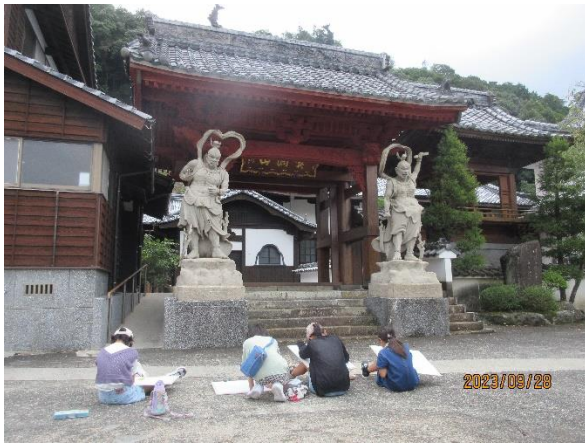


紫色のクレマチスの花

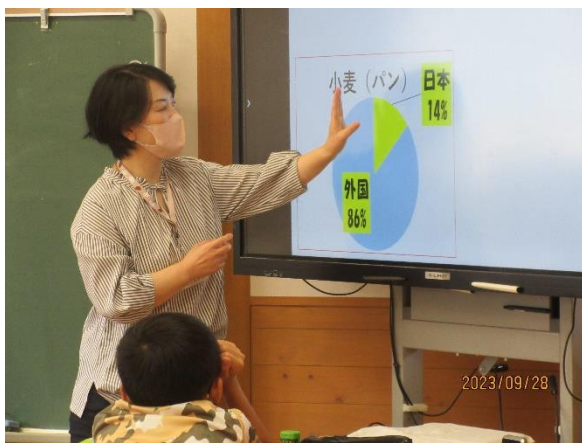
秋の訪れとともに、学びも広がっています！

先週の運動会を境に、朝夕は涼しくなり秋の訪れを感じる季節となりました。今夏は猛暑続きでしたが、これからの秋は、有田のおくんちなど行事があります。学校では、今週末の通知表渡しによって、保護者さんにお子さんの学びの様子をお伝えします。お子さんが伸びていることやがんばっていることを褒めて頂き、これからの学校生活において更に積極的な有田っ子をめざしていきましょう。

有田っ子は今、芸術の秋、食欲の秋を迎えています。先週から各学年でスケッチの取組を始めました。校外で、それぞれの学年の発達段階に応じたものを描いています。また、有田小の給食はおいしいとの評判です。5年生の社会科では、担任の峰松先生と栄養教諭の古川先生によるティームティーチングによって、子ども達が日本の食糧自給率のグラフ等から気付いたことを発表したり、日本の食料生産について考えたりしています。おいしい給食を食べられる食材の生産について学びました。



桂雲寺や大いちょうをスケッチしている3・4年生の子ども達。どの子ども対象をしっかりと見て描いていました。



食糧自給率について学ぶ5年生の子ども達。日本の食料生産について考えたことを発表することができました。

日本味めぐり給食と、お月見食でした。

先週の木曜日は、日本味巡り給食で沖縄のシシジャーシーやサーターアンダギーなどをいただきました。金曜日はお月見食で秋の味覚ご飯やお月見団子をいただきました。どちらも美味しかったです。ごちそうさまでした。



味めぐり(沖縄)給食と、お月見食でおいしかったです。

実るほど、こうべをたれる稲穂かな！

明日の全校朝会では、今週末の通知表渡しを前に、「おくんちとかけて、通知表ととく。その心は、どちらも見る人をドキドキ、ワクワクさせる。」と話をします。おくんちは、人々のなりわいによって得た実りをみんなで喜び合うことが目的です。10月に行われる有田のおくんちも、焼きものによって栄えた町を讃え、これからの繁栄をねがう行事です。それと同じように、私が育った山内町には昨年度、県知事賞を受けた「虎浮流」というおくんちの演目があります。稲が実って豊作を喜び、感謝する一方、民を怯えさせる虎を笛や太鼓の音で落ち着かせ、追い払う様子を演じたものです。その動画を有田っ子に紹介し、それぞれの町に伝わる伝統文化を大切にすることを伝えました。最後に、子ども達にとっての実りである学校生活の成果を伝える通知表を受け取り、こらからの目標をもつ大切さを伝えました。通知表はゴールではなく、通過点です。子ども達のより良い成長につなげましょう。

有田小学校 うんどうかい



おくんち とら ぶりゅう



令和5年度
あゆみ

学校教育目標

ふるさとを愛し、
自ら学び、たくましく生きる児童の育成



有田町立有田小学校

たくさんの方々からお褒めのことばを頂いた運動会、県知事賞の「虎浮流」、同じように見る人をドキドキさせる通知表。

お子さんのオンラインゲームに目配り・声かけを！

子ども達の家庭での過ごし方で、オンラインゲームをする際に課金をしていることが気になります。7月に全校で行った情報モラルの中でも、オンラインゲームやそれに伴う課金についてご家族でしっかりルールを決めることが大切だと専門家から話して頂きました。課金についてはご家庭で承知されていれば、それぞれの判断をお願いします。ただし、子どもだけの判断でお小遣い等を課金に充てている場合は、親子で十分な話し合いと、ルールづくりを早急をお願いします。学校では、課金による友達へのプレゼントはやめるように指導していきます。課金による子ども同士のトラブルや、予想以上の請求額に家族が困惑されるケースが全国で問題になっています。どうぞ、今一度、お子さんのオンラインゲームとの付き合い方を親子で考え、目配り、声かけをお願いします。

赤ペン先生方、ありがとうございました！

先週は、午前中5時間授業で下校をし、その後、算数タイムⅡに参加した子ども達は復習を行いました。1日目は、初めて参加した児童も居て慣れない様子でしたが、2日目、3日目は遠慮なく分からないところを赤ペン先生に教えてもらっていました。1～3年生と4～6年生に分かれ、10名の

赤ペン先生と教職員で、子ども達の復習をサポートしました。赤ペン先生として来て頂いた方々、ありがとうございました。これからも宜しくお願い致します。



ランチルームで1～3年生、多目的室で4～6年生が赤ペン先生から教えて頂きました。